

報道関係者各位

インドネシアにおいて「Cella Emerald Logistik Warehouse」が竣工

株式会社シーアールイー（代表取締役社長/亀山忠秀、本社/東京都港区）の連結子会社である CRE Asia Pte. Ltd.が出資する Cella Management Pte. Ltd.（以下「Cella」）^{※1}と傘下のマネジメント会社である PT Cella Management Logistik は 3 号案件である「Cella Emerald Logistik Warehouse」（以下、「本プロジェクト」）が 2025 年 3 月に竣工しましたのでお知らせいたします。

※1 Cella Management Pte. Ltd.は CRE Asia Pte. Ltd.、NWP Property（CEO/Kevin Kow、本社/インドネシア・南ジャカルタ）及び Bonny Setiawan 氏の 3 者間にて設立した合併会社です。

本プロジェクトは、西ジャワ州ボゴール県チルンシに位置しており、チマンガス-チビトゥン高速道路のインターチェンジまでは約 4km の距離にあります。また、タンジュン・プリオク港まで約 48km、スカルノ・ハッタ国際空港まで約 68km であり、ジャカルタの主要な港や空港を結ぶ効率的な物流網の提供が可能です。周囲には工業地帯が広がっており、周辺工場からの保管需要が見込まれます。竣工前に多くの多国籍企業や現地企業より関心が寄せられ、既に一部の区画は賃貸借契約を締結しております。

■ 物件概要

- 【施設名称】 Cella Emerald Logistik Warehouse
- 【構造規模】 鉄骨造 平屋建て（メザニンあり）
- 【敷地面積】 約 114,000 m²
- 【賃貸面積】 約 66,000 m²
- 【床荷重】 4 t/m²
- 【有効高】 14m
- 【竣工】 2025年3月

■ 物件外観



■ 物件位置



引用: ©OpenStreetMapContributors (opendatacommons.org) partially edited

■ NWP Property について

NWP Property は、インドネシアにおいて最大かつ急成長中の地域密着型ショッピングモールと物流施設からなる消費者インフラプラットフォームの一つを実現してきました。ショッピングモールのポートフォリオは最大規模の独立したネットワークを形成しており、物流施設の拡大は技術革新やグローバル化による需要の伸びによって支えられています。2015年に Warburg Pincusと PT City Retail Developmentsの合併会社として設立されて以来急成長を遂げています。現在では商業施設と物流施設のプロジェクトを合わせて 50 棟以上保有し、総延床面積は 100 万㎡を超えています。

■ 株式会社シーアールイーについて

当社は、現在、日本国内において物流不動産を中心に約 1,600 物件、約 198 万坪（約 656 万㎡）^{※2}の不動産の管理運営を行っております。物流不動産特化の管理会社としては国内トップクラスとなり、サービス領域においては、物流不動産開発・テナントリーシングから竣工後のアセットマネジメント、プロパティマネジメントまでのトータルサービスをワンストップでご提供しております。また、ASEAN 地域においてはシンガポール、タイ、ベトナム、インドネシアへ進出しております。

※2 2025 年 1 月末現在

以上

<本件に関する問い合わせ先>

■ 株式会社シーアールイー

TEL : 080-5150-1807 (海外事業統括課)

CRE 企業サイト : <https://www.cre-jpn.com/>

CRE 倉庫検索 for ASEAN : <https://www.logi-square.com/overseas>

■ PT Cella Management Logistik

Deddy Stiady, Head of Marketing

TEL : +62-81-2248-4556

Email : deddy.stiady@cella.co.id